CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要

建物名称	舞鶴倉庫株式会社 低温倉庫	階数	地上1F
建設地	京都府舞鶴市字喜多1105-61、1105	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	0 人
地域区分	5地域	年間使用時間	0 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2018年5月28日
敷地面積	8,981 m²	作成者	山崎浩之
建築面積	2,714 m²	確認日	2018年5月29日
延床面積	2,714 m²	確認者	岡田太志

1-2 外観

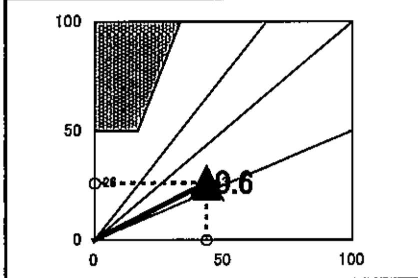
外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE =0.6 ★★☆☆☆

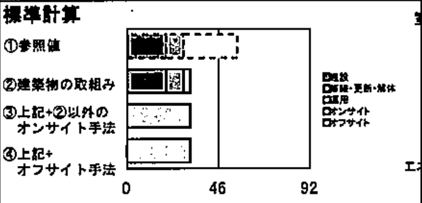
S:★★★★★ A:★★★★ B+:★★★ B-:★★ C:★



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

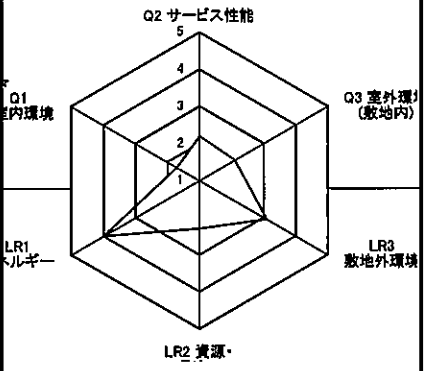
☆☆☆☆☆

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

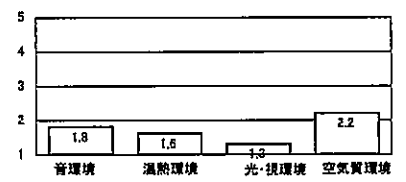
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



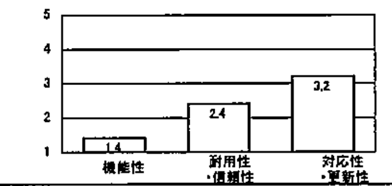
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 *Qのスコア= 2.0*

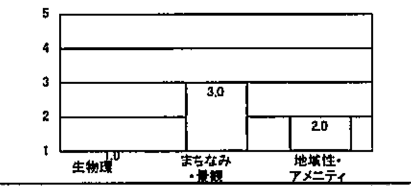
Q1 室内環境 Q1のスコア 1.7



Q2 サービス性能 Q2のスコア 2.2

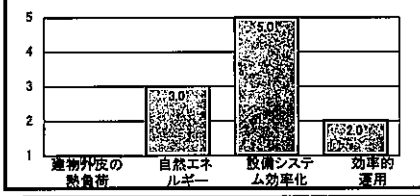


Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア 2.1

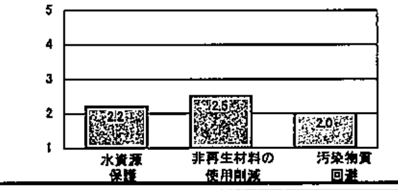


LR 環境負荷低減性 *LRのスコア= 3.2*

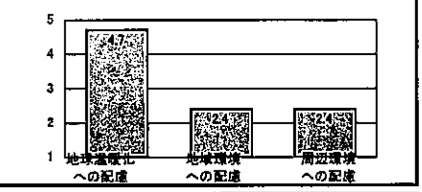
LR1 エネルギー LR1のスコア 4.0



LR2 資源・マテリアル LR2のスコア 2.3



LR3 敷地外環境 LR3のスコア 3.1



3 設計上の配慮事項

総合	その他
建築基準法及び、舞鶴市条例を準拠。周囲に工場・倉庫・店舗等立ち並ぶ中、同敷地の既存倉庫と違和感無く、シンプルな形状。	0

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
低温倉庫には、断熱パネルを使用。	搬入搬出の車両の駐車場は、十分な広さを確保している。	雨水排水については、側溝を的確に配置する。

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
太陽光発電設備を設置。	躯体、下地、仕上材の分離を行い対応。	敷地内に十分な空地を確保し、搬入出車両による交通負荷の抑制に配慮。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO_2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
■$LCCO_2$の算定条件等については、「$LCCO_2$算定条件シート」を参照されたい